

- データ作成時は、必ず当店のテンプレートをご使用ください。
- レイヤーは統合しないでください。

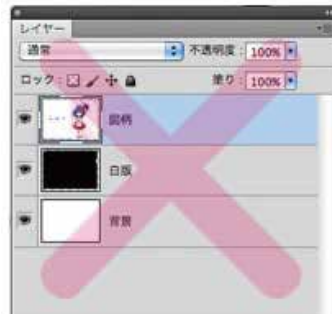
対応バージョン 7.0～CS6/CC/CC2014～2020

チェック欄

1. 木型レイヤーを図柄レイヤーに統合しないでください



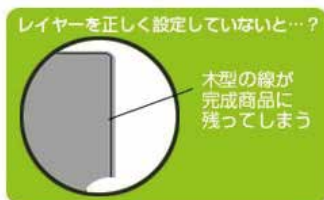
木型レイヤーが、図柄、白版レイヤーとは別のレイヤーにわかれていて



木型レイヤーが、図柄レイヤー統合されている

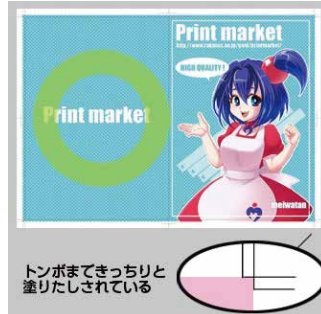
テンプレートの「木型」レイヤーは図柄に統合せず、別レイヤーにしてください。(木型レイヤーのみを非表示が可能に)

統合してしまうと、印刷に木型の線が出てしまい、完成後の商品の端に線が写り込んでしまいます。また、一番下の背景レイヤーには何も入れないでください。

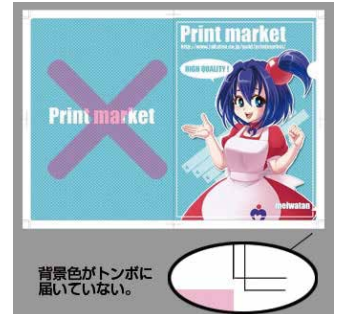


チェック欄

2. 塗り足しを必ず付けてください



トンボまできっちり塗り足しされている



背景色がトンボに届いていない。

四隅のトンボまでしっかりと背景色が入れた、正しい状態の原稿です。このようにしっかりと塗り足しがあれば、出来上がりの商品に変な余白はできません。

クリアファイルの木型の部分で背景の色、図柄が途切れており、四隅のトンボまで届いていない状態。これだと完成商品の周りに色や図柄がないため、余白が出てしまいます。

チェック欄

3. 解像度は300～350dpi、色はCMYKで

- 解像度は原寸で300～350dpiで作成してください。(解像度不足での画像荒れはクレーム対象外となります)
- カラーモードは「CMYK」で作成してください。Elementsなどで作成された「RGB」データは受付可能ですが、印刷時、モニターで見る色と大きく差異が出る事があります。ご了承の上、ご入稿ください。
- 保存形式は「psd」形式にしてください。

チェック欄

4. 白版(白抑え)レイヤーを正しく作成してください

白版とは? 絵柄が透けないよう、裏面から白インクを印刷する版の事です。



クリアファイルに通常の印刷をした状態ではインクが透けるため、図柄も透けてしまいます。



そこで、透けたくない部分を、K100で黒くかたどったレイヤーを用意します。(白版レイヤー)



黒いレイヤーにあわせて、白インクを裏から印刷します。すると、絵柄が透けずに浮かび上がります。

- 白版はK100で作成してください。

フォトショップの編集→塗りつぶしのブラックはK100ではありません。

※白版は、0.2mm(解像度300dpiであれば約2pixel)内側で作成してください。白版をデザインよりやや小さく作成することによって白版がデザインからはみ出すのを防ぎます。

※白を窓のように図柄から抜けさせたい場合は、逆に色版と白版の間に隙間が発生しないように0.2mm拡大が必要になります。

白版が不要の場合は、データをお送りの際に「白版不要」とお書きください。

※細い罫線や細い字は白版設定しないことをお勧めします。

※お風呂ポスターには白版レイヤーは必要ありません



白版(白抑え)レイヤーは「白版」とレイヤー名を付け、図柄の同データ内に入れてください。(他のレイヤーと統合しない)

全面白版をご希望の際は、トンボまで全面を塗りつぶした「白版」レイヤーを必ず入れてください。

チェック欄

データの刷り上がりイメージについて

ご入稿の際は、双方でミスが起きぬよう、検版に使用いたします確認用として、

刷り上がりイメージ見本画像をJPGもしくはPDFにて必ず原寸で添付してください。

刷り上がり見本画像の添付が無い場合、お客様のデータ不備によるイメージ違いのご返金、キャンセル、刷り直し等はご対応いたしかねますのでご了承くださいませ。

詳しくは入稿方法をご覧ください

<http://printmarket.jp/html/page12.html>

原稿作成時の注意をご覧ください

<http://printmarket.jp/html/page13.html>